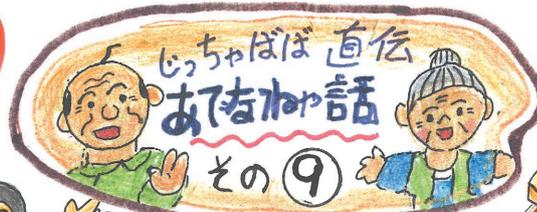


抽せん会必勝法

抽せん会場

あんちゃん
1等まででけん



1円で福はだける

● 1円券を出したもたら
抽せん券は家の神様様さ
1円と一緒にあげて置いて、
毎朝おがまご。

なまなま

● 抽せんに行くときは券と1円をふるしぎさおんで、
しって行くごと。行く途中ある相乗者などの
神様も全部おかんで行くこと。

● ガラホシは、ゆくまゆさゆさ中の福
の神がぬけるごとしげかにあすこと。

● まか前におらゆる神の如
きとなえてからまかすこと。

大黒様・えびす様・弁天様・日連様、
イヌ様・マリア様・親神様・アラの神様、
おいなり様……そえから……そえから……
どろが1等たのまっし……。

● 1円の代りに、お玉でもえっていう人もえで
あったも、どちにしても交か用はぬかし
どの神もほほえんでけやがった。



24・11

矢田津世子没後80年事業 ふるさと作文コンクール表彰式・短編映画上映会



【最優秀賞】

- 小学校の部
川村 らなさん
「むずかしい番楽」
- 中学校の部
伊藤 葵さん
「五城目の財産」

【優秀賞】

- 小学校低学年の部
佐藤 莉緒さん「おいしいお米ができたよ」
- 小学校中学年の部
森国 菜央さん「自然豊かな五城目町を見付ける」
- 小学校高学年の部
黒丸 瑠星さん「ほこりある五城目町」
- 中学校の部
工藤 碧さん「素敵な五城目町」
高橋 千遥さん「「故郷」の存在」
黒田 珠花さん「私が思う「ふるさと」」

五城目町出身の女流作家である矢田津世子（明治40年～昭和19年）の没後80年事業として、11月17日、町民センターで「ふるさと作文コンクール表彰式」「短編映画上映会」を開催しました。矢田文学の周知を図り、地域文学の向上と生涯学習の推進を目的としたコンクールでは、町内小中学校の児童生徒から作品を募り、右記の皆さんが表彰されました。

また当日は、秋田公立美術大学准教授の石山友美さんが監督を務めた短編映画『私に似合う不透明な失敗』が上映され、来場者は矢田津世子の世界感に触れました。

※受賞者の作品の全文は、町HPからご覧いただけます。

問 町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

GOJOME 令和6年12月1日発行(毎月1日発行)No.1084 編集・発行/五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西蔵ノ目1丁目1番地 TEL018・852・5342 FAX018・852・3151 印刷/湖東印刷所